

野口 幸弘先生 講演会

行動障害の形成過程から発達障害の課題を考える

～ 予防的視点と成人期の課題 ～

親の会「あすなろ」は思春期以降成人期に発達障害の問題を抱えた親の会として、3年目を迎えました。

この度、西南学院大学の野口幸弘先生をお招きして「行動障害の形成過程から発達障害の課題を考える」というテーマでお話をさせていただくことになりました。

野口幸弘先生は行動障害がご専門で、現場での実践にも長く携わってこられました。

今回の講演会では、発達障害を持っている人には何らかの形で行動に問題が生じるので、困っている本人をどうにかする、又は問題をなんとかする前に、親自身がどう受けとめ、どのような対応をするのがよいのか、適切な予防と対応の方法等を学ぶ良い機会になると思われま

講師 野口 幸弘先生

(プロフィール)

西南学院大学人間科学部社会福祉学科教授。教育学修士、LD教育士スーパーバイザー。

おおほり苑施設長、大野城すばる園園長、理事長を歴任。志摩学園スーパーバイザー。

行動援護従事者養成研修講師、行動援護テキスト編集委員。

主な著書：「福祉臨床心理学」・「自閉症」・「行動障害の理解と援助」

「自閉症障害の理解と援助」

日時 2011年7月23日(土) 受付 13:00 開始 13:30 終了 15:30

場所 福岡市市民福祉プラザ(ふくふくプラザ) 601 研修室

福岡市中央区荒戸 3-3-39 (地下鉄唐人町から徒歩10分)

定員 150名 定員になり次第締め切らせていただきます

参加費 一般 1,000円 当日受付にてお支払い下さい。

受講申込書

フリガナ			
氏名	所属	保護者(団体名)	
		支援者	職場名・職種
連絡先	TEL	FAX	携帯
住所	〒		

※ ご記入頂いた個人情報は講演会等の実施に必要な事柄のみ使用します。

申し込み先 TEL/FAX 高島 092-845-6615 田中 0940-32-7220

問い合わせ先 TEL 奥野 092-935-9368